

令和7年度 日置市立伊集院中学校 学校経営方針

校訓

学校教育目標

勉 敬 自 協 気
学 愛 治 同 魄

気付き、考え、自ら行動し、未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

人権教育は全ての教育の基盤

学校経営の基本方針と三つの魅力ある学校づくり

公教育の立場に立ち、関係法令や学習指導要領の趣旨及び、県や地区・市の教育施策等を踏まえ、人権尊重の理念に則り、郷土の教育的な歴史や文化を生かした「風格ある教育」を推進する。

- (1) **教育の専門家(プロ)としての使命と責任**を自覚し、教育活動の充実・改善と自らの資質向上を図り、チーム伊集院中学校の一員として学校教育目標の実現に努める。
- (2) 家庭及び地域との連携を深めるとともに、小中一貫教育の充実を図り**魅力ある開かれた学校づくり**に努める。
- (3) 全ての生徒を大切に**誰一人取り残さないよう**個々の適性等に応じた教育の充実を図り、自ら学ぶ意欲や他者と協働する力を持つたくましい生徒の育成に努める。
- (4) **他者に対するリスペクト(尊敬)の心**と人権に対する深い認識を持つ生徒の育成に努める。
- (5) 我が国や郷土・ひおきのよき伝統と歴史や自然・文化を愛し、尊重する心豊かな生徒の育成に努める。



目指す生徒の姿(スローガン)とキャッチフレーズ

気付き、考え、自ら行動する伊中生の育成

～もっとイキイキ伊集院中学校～



《伊集院中学校の教職員として》

- ① 学習指導と生徒指導の一体化を図った教育活動の充実
- ② 保護者や地域の方と連携・協働する信頼される学校づくり
- ③ 服務規律の厳正確保

《伊集院中学校の生徒として》

- ① 自他の生命の尊重(生命・人権・規範意識)
- ② 今よりも一つ上(レベルアップ)を目指す
(学習・生活・目標・読書)
- ③ 凡事徹底
(挨拶・時間・整理整頓)

共通理解と共通実践(チーム伊集院中モデルの構築)

- ① **プロアクティブ型の生徒指導(授業型の生徒指導)の推進**
～本気の授業こそが本気の生徒指導～
- ② **道徳と特別活動(学級活動・生徒会活動・学校行事)の充実と活性化**
～環境づくりは人づくり～
- ③ **業務改善に伴う働きがい改革の推進～Iアクション Iトライ**
～より少なく しかし よりよく～

努力目標

学習指導	進路指導	生徒指導	保健・安全指導
自律した学習者の育成	社会的自立を図る基盤の育成	他者を尊重する心の育成	健全な心身の育成
(1) 自律した学習者の育成 を目指した授業改善 (2) 「 学習者主体の授業 」の 実現を図る授業改善 ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現 ② 個別最適な学びと協働的な学びの一体化 ③ 「 学習者主体の授業 」 実現のためのチェックリストの活用 (3) 全国学力学習状況調査や鹿児島学力・学習状況調査の取組 (CBT調査への対応)	(1) 生徒の夢や目標を支援する 学力(進路)保障 (2) 探究的な学習を通じた キャリア教育の充実 と体験的な活動《職場体験学習》等による「望ましい職業観と勤労観」の育成 (3) 租税教育推進校としての取組の推進と主権者教育の充実	(1) 全ての生徒を対象にした「 プロアクティブ型の生徒指導 」(発達支持的生徒指導)の実践 (2) 学習指導と生徒指導の一体化(本気の授業＝本気の生徒指導) (3) 関係機関との連携・協働 に基づく生徒指導 (4) 学校生活アンケート(年5回)で実態把握と 即対応 (5) いじめ問題・不登校生徒への組織的な対応 (「チーム伊集院中」モデルの構築)	(1) 保健に関する 熱中症対策等の取組の推進 (2) 危機管理マニュアルのアップデートと機能化 (3) 登下校の安全指導の徹底と事故防止 ・自転車の安全点検の徹底 ・ヘルメットの着用・保険加入の徹底 ・不審者対策と被害未然防止の対応 (4) 給食指導の 充実と食育の推進 (5) 清掃指導の徹底 (校内美化活動の充実)

令和7年度 伊集院中学校グランドデザイン

育てたい4つの心

- ◆思いやりの心
- ◆感謝の心
- ◆勤労の心

令和7年度 伊集院中学校の取組

学習者主体の授業の推進と自律した学習者の育成

3つの心得

- ◆あいさつ・身なり
- ◆時間・2分前行動
- ◆整理整頓と清掃

学校教育目標

気付き、考え、自ら行動し、未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

人権教育は全ての教育の基盤

(校訓)「美(うるわ)しき魂」

～正しく、直く、潔き真の心を具えている者～

(五教訓)目指す生徒像

- 1 目標をもち、自ら深く学ぶ生徒 (勉学)
- 2 思いやりがあり、自他共に愛する生徒 (敬愛)
- 3 気付き、考え、自ら行動し、責任を果たす生徒 (自治)
- 4 互いに認め合い、力を合わせる生徒 (協同)
- 5 心身を鍛え、粘り強く挑戦し続ける生徒 (気魄)

地域の一員として地域に貢献する生徒

地域で生きる一人として地域の先人を敬い、地域に貢献・地域と協働する生徒の育成

願う保護者の姿

- 1 子どもと語り、共に学ぶ保護者
- 2 規範意識や基本的生活習慣を身に付けさせる保護者
- 3 自らの姿をもって生き方を示す保護者

目指す教師像

- 1 心身ともに健康で人間性豊かな教師
- 2 教育公務員(教育の専門家)として研究と修養に励み資質の向上に努める教師
- 3 深い愛情と生徒理解に立って指導し、生徒・保護者・地域から信頼される教師

願う地域の姿

- 1 安全安心な環境と先輩や先人に学ぶ場がある地域
- 2 お互いにあいさつが飛び交う地域
- 3 生徒を励まし育てる地域

学校スローガン(目指す生徒の姿)

気付き、考え、
自ら行動する伊中생に

目指す魅力ある学校像

ウェルビーイング(自分もみんなも幸福)を実現し、
持続可能な社会の創り手を育成する伊集院中学校

- 1 心身ともに安心して他とともに学び合える学校
- 2 生徒一人一人の「よさ」が発揮できる学校
- 3 家庭や地域とともにつくる学校

キャッチフレーズ(合言葉)

もっとイキイキ 伊集院中!

1 学習指導の充実

- (1) 自律した学習者の育成を目指した授業改善
- (2) 「学習者主体の授業」の実現
 - ① 個別最適な学びと協働的な学びの一体化
 - ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現
 - ③ 「学習者主体の授業」実現のためのチェックリストの活用
- (3) 全国学力学習状況調査や鹿児島学力・学習状況調査の取組 (CBT調査への対応)

2 生徒指導の充実

- (1) 全ての生徒を対象にした「プロアクティブ型の生徒指導」(発達支持的生徒指導)の実践
- (2) 学習指導と生徒指導の一体化
- (3) 関係機関との連携・協働に基づく生徒指導
- (4) 学校生活アンケート(年5回)で実態把握
- (5) いじめ問題・不登校生徒への組織的な対応(「チーム伊集院中」の構築)

3 「豊かな心とたくましい体」の育成

- (1) 道徳・学級活動・特別活動で仲間づくり
 - ① 「考え、議論する道徳」の実践・評価の研究
 - ② 学級設営・校内設営の充実
- (2) 学級生徒会活動(一人一役)の充実
 - ① 気付き、考え、自ら行動する生徒会活動
 - ② ボランティア活動等への積極的な参加
 - ③ 読書に親しむ活動の推進(年間30冊以上)
 - ④ 体力向上のための体育の充実と補強運動
 - ⑤ 部活動による「仲間づくり」と「体力づくり」

4 キャリア教育(進路指導)の充実

- (1) 生徒の夢や目標を支援する学力(進路)保障
- (2) 探究的な学習を通じたキャリア教育の充実と「望ましい職業観・勤労観」の育成
- (3) 租税教育推進校としての取組の推進と主権者教育の充実の充実

5 人権同和教育の充実

- (1) 自他の命や人権を守る教育活動の充実
- (2) 差別や偏見を許さない、いじめや不登校を生まない仲間・集団づくりの推進
- (3) 人権意識と資質の向上に繋がる校内研修

6 特別支援教育の充実

- (1) コーディネーターを中心とした校内支援体制の確立と全職員の資質向上
- (2) 個別の支援計画に基づく支援の充実
- (3) 支援に必要な生徒する合理的配慮の提供
- (4) 特別支援教育支援員との連携
- (5) ユニバーサルデザインの授業設計

8 教育環境の整備、情報教育

- (1) 清掃活動の徹底と校内美化活動の充実
- (2) ICT機器等(タブレット等)の積極的な利活用と教職員の活用技能の向上
- (3) 日置市の「脱炭素ビジョン」「おひさま運動」の推進

7 保健安全、給食指導の充実

- (1) 熱中症対策等保健に関する取組の推進
- (2) 危機管理マニュアルのアップデート
- (3) 登下校の安全指導の徹底と事故の未然防止
 - ・ 自転車の安全点検の徹底
 - ・ ヘルメットの着用・保険加入の徹底
 - ・ 不審者情報と被害未然防止の対応
- (4) 給食指導の充実と食育の推進
 - ・ 望ましい食習慣の確立
 - ・ 食物アレルギーに関する情報共有と研修
- (5) 清掃指導(無言清掃・時間いっぱい)の徹底

9 業務改善の推進

～より少なく、しかし、よりよく～

- (1) 1Action・1Tryの設定と実践
- (2) 通知表の前・後期制の導入
- (3) 週時程29コマの教育課程
- (4) 校務分掌の組織化・機能化(同僚性の構築)
- (5) 校務の効率化と土曜授業の見直し(9・10・1)

10 教職員の資質向上と信頼される学校

- (1) かごしま教員等育成指標の活用(研修履歴)
- (2) 観(指導観・子供観)のアップデート
- (3) 個人研修の推進(子供の学びと教師の学びは相似形)
- (4) 教育公務員としての法令遵守と信用失墜行為の根絶
- (5) 学校便りやHP・伊中ブログによる広報